

### 信濃川やすらぎ堤利用調整協議会（意見抜粋）

（第12回 R1.5）

- ・ミズベリング来訪者を、萬代橋下流の港湾エリアや古町地区、万代地区へ誘導する工夫を行うように。
- ・イベント情報などをHP等で前もって広報して欲しい。

（第15回 R2.3）

- ・事業計画における事業コンセプトについて、水辺を感じさせる情報発信が必要。

（第16回 R3.3）

- ・緊急時の対応、連絡体制を明文化し、周知徹底すること。
- ・やすらぎ堤の開放感を活かし、ゆとりを持った施設配置を計画し、一般市民向けの場所も用意して欲しい。

（第17回 R3.6）

- ・自主事業（イベント）について、利用者ニーズに合わせた対応や地域との連携（周辺事業者や新潟の食材の利用）等により、利用を促して欲しい。
- ・利用者の安心安全を確保するため、統一した現場対応がとれることが望ましい。

（第18回 R3.12）

- ・子ども連れのファミリー層が安心して楽しんでもらえるように「子どもが過ごす場所」があるとよい。

（第19回 R4.3）

- ・やすらぎ堤へのアクセス向上のため、地域と連携して欲しい。
- ・不定期開催の催しは、出店状況が分かるようにHPやSNSで情報発信し、利用者や周辺の住民に分かりやすく広報して欲しい。

（第20回 R4.6）

- ・イベント時の安全対策を適切に行うこと。
- ・イベントの周知期間を確保し、利用者の更なる増加につなげること。

### 令和3年度 事業評価シート（公開資料・抜粋）

- ・店舗間でメニューを調整するなど、来場者へ多様な選択肢を用意し、楽しんでもいただけるように努めた。
- ・7月のピーク時は満席で飛込みでの利用が出来ないケースもあった。
- ・アンケートの調査結果より、水辺空間のロケーションに加え、魅力的な空間の創出が利用者の訪問の動機につながっている。
- ・事業コンセプトになじむような看板等を設置し、会場全体として利用者にわかりやすい誘導が行われた。
- ・利用者アンケートでは、飲食店の案内がわかりづらい(テイクアウトや予約制など)という意見(7件)があった。
- ・萬代橋側でのイベント音量について周辺住民から指摘があったが、イベント主催者に指導し改善を図った。

○詳しくは以下をご覧ください

<https://www.city.niigata.lg.jp/shisei/gyoseiunei/sonota/fuzokukikankonwakai/konwakai/sonota/toshiseisaku/machisui/yasuragiteiriyou/kaisaizyoukyou.html>